バ グ ダ ッド 日 誌 (6月12日)

〇治安権限移譲の着実な歩みを実感

バレス(多国籍軍司令部)前の駐車場には、キャンプ・ヴィクトリー外柵を警備する米軍が出発前のミッション・ブリーフィングを実施している光景をよく見かける。昨日見慣れない戦闘服の兵士が米軍とともにミッション・ブリーフィングを受けているのを見かけ、注意して確認してみるとイラク陸軍兵がその輪に加わっていた。イラク陸軍の使用する車両は米軍と全く同じ高機動車(ハムビー)であるがガナー位置には誇らしげにイラク国旗が標記されていた。

朝の指揮官報告(BUA)では、米軍・イラク軍協同の警備、更にはイラク軍主導の警備状況が報告され、イラク軍の充実と治安権限が委譲されている状況が報告されている。

身近なキャンプ・ヴィクトリーの警備が協同で実施されるのを目の当たりにして治安権限委譲の確実な歩みを実感することができる。今後近い将来には、イラク軍単独で警備を担当する日が来て、多国籍軍の支援なしにイラクが自立できることを祈っている。

AN

バスラLO日々業務報告(6月12日1900)



区分	内	容
1 警戒服勢	パスラ空港 (著戒態勢):	
2 特記事項	(1)	
3 本日の業務	(1) 情報要求対応 SSR (ISFの戦力化の状況)、MND(SE)の将来計 (2) 定例情報収集: (3) 定例会議への出席 : 司令部朝・夕会議、J2・ (4) CME会議代理出席	
4 明日の予定	(1) 情報要求対応、定例情報収集 (2) 定例会護出席	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
5 その他(備考)		